日刊 いわき民報
発行所 平市田町 電381 1222 いわき民報社
兼印刷発行人 田原 登
編集人

針はオルガン ミシンはツガミ
月賦現金販売
鈴木ミシン商會 平市田郷町電一〇九八

實母を毆り即死

一昨年は實父も殺害す 精神異狀者の兇行

二十五日午前十一時十五分ごろ下小川村下小川字中島選挙管理委員鹽盛田潤(三)は無邪で寝ていた実母トミさん(七)の部頭部を斧で一撃、即死させ逃走しようとしたが駆けつけた平地区警察官に逮捕された、同人は去る二十四年の五月二十八日にも中風で寝ていた実父末次郎さん(六)の頭部を鉄砲で殴り殺したことがある精神異狀者で今朝日中に郡山脳病院に入院させようとしていたもの

鐵棒で毆り全治三カ月

原因は借金の言譯から喧嘩

内郷地区警では二十五日同町白水字小平七四炭鉱支柱夫赤井富治(三)を傷害の疑いで逮捕した赤井は去る十五日夜同字七五採炭夫塚伊市さん(三)と借金の言訳のことから口論になり酔っていたので角力となり負けたのに憤慨し採炭用の鉄ボートで大塚の前額を殴りつけ全治三カ月の傷害を与えたもの

傷害

夏井村菅波字江作農業太出清太郎(三)は去る十月二日夜八時ごろ同村下大越板本倉十郎さん方の土蔵新築祝いに招かれ酔って同字根廻り左官職坂本清助さん(三)と些細なことで因縁をつけ鋸を振廻して全治十日間の傷害を加え二十四日平地区警へ

追豫三百五十万圓

湯本町會原案を可決

湯本町会は二十四日午前九時から開き手数料条例中一部改正固定資産評価審査委員報酬年額六千円、特別会計健康保険追加予算十二万円（既定予算四百六十四万三千三百円）更正予算四百七十六万三千三百円、特別会計県立湯本高校寄附職人歳出予算四百万円、追加予算三百五十万九千三百七十円（既定予算六千四百八十七万七千三百九十五円）更正予算六千八百三十八万六千七百六十五円を原案通り可決、尚公営住宅便用並に管理に関する条例は研究のため厚生常任委員会に附託正午閉会した、追加予算歳出内容は役場費一万三千三百円、警察消防費二十四万七千円、土木費十七万円、労働費二十五万三千円、保健衛生費十五万三千円その他である

純益廿萬圓か

掉尾の競輪も好成績

今年掉尾を飾る第十一回競輪は二十四日を最終に幕を閉じたが、二十四日は三百八十五万千百円で後節の売上げは千百二十二万七千百円に達した、前節九百九十二万千六百円と合せ二千百十五万四千六百円となつた

市競輪課では総売上げの二割五分五百二十八万八千六百九十円に対し諸経費、振興会交付金などを差引いて二十万円程度の純益を予想している

底曳一カ統 全部流失

小名浜町下町比佐政和さん所有底曳漁船第三天神丸（四〇トン）は二十五日早朝強風暗礁岬沖で底曳網一カ統をそっくり流失したと午前九時三十分県水試無線局に入電があった

イワシの水揚一番乘り

きよう小名濱に百貫

小名浜港のあぐり漁船は二十四日早朝一せいに出漁した、水揚げ一番乗りは小名浜町小屋の内三代義勝丸所有いわしあぐり船大勝丸（三三トン）で二十五日午前十一時半ごろ小名浜魚市場にマイワシ（小羽）約百貫を水揚げしたもので漁場は江名町永崎沖合

始まつた大賣出し合戰

暮の平はテンヤワンヤ

○…連合大売出しの夢破れた平市の商店界は各町内ごとに惑よ年末年始の大売出しの合戦が華かにはじまった、との町内商店会でも非常な張切りぶりで赤い旗や模様の満艦飾というところ、その飾り立てた町を忙しい人、ヒマの人が織りなして歩きあわただしい賑わいの風景を出している

○…この大売出し合戦は先ず宣伝からというワケでなく勿論な広告が出ている、曰く百万円福引景品付というものから一等五万円（但し云々）特賞三万円が当る（これも但しつき）等々、そうかと思えば当店では福引をしないかわりにその経費の分を安く売りますというのから、当店独特の二重福引というのもあり、あの手この手でお客を釣ろうとしている

○…さまざまな宣伝にお客方ではドレがよいのか戸惑いの形だが、Xマスの贈物、さては新年用品が必要なので連日顧客の足は絶えず雑踏を極めている、この調子は大抵此月三日までその例によって平市はテンヤワンヤである（写真はけさ写す）

暮の町の百面相

⑧

天気予報

二十五日

【今晩】南東の風はじめ曇時々晴のち本降となって幾らか小雨パラツク所もある

【明日】東よりの風曇小雨模様のぐずついた天気のち幾らか晴の見込み、海上は明朝までは穏か明日は天気も悪くなり風波出る

四十六万圓を詐欺

鑛區を種に、豪遊續け

平地区警では二十五日好間村北好間字三反田雑貨商阿部義信(三)を四十六万円による詐欺、横領、私文書偽造行使の疑いで身柄送検した、阿部は去る四月二十六日小名浜町芳川町甚太郎農業沢田米さん(四)から沢鹿産六百四十貫(二万二千六百円相当)を詐取、更に去る九月六日ごろ石炭鉱区の売買承知契約書を偽造して『鉱区を売る』と内郷町白水字広畑小助沢炭鉱主佐々木幸乙助さん(三)から十万円を騙取するなど十七件四十五万七千八百余円による詐欺、横領を働き豪遊を続けていたもの

盛んになる冬季運動

東鉄でナービス懇談

ウインタースポーツシーズンを迎え、東鉄平営業所主催のスキー、スケート旅行者サービス懇談会が二十四日午後一時から本社のホールで開催された、鉄道側からは水鉄管理局、北関東営業所、平駅、若松営業所、交通公社平支社など各旅客関係者で一般来会者平山岳会、常磐製作所、日本水素、呉羽化学、磐南、磐農、磐女、平工、平商、内郷商、湯本校などの各スポーツ関係代表者二十余名で、最近とみに盛んになったスキーヤーの輸送面からのサービスについて意見を交換、鉄道側は要望に応えることになったが、雪に遠い平地方でも、一両年来スキー熱が昇り今年は磐商、磐女、磐農湯本高校などでそれぐの団体で沼尻高原へ百数十名出かけることになって居り、このほか日本水素磐製作などでも計画され、ウインタースポーツが盛んになって来た

五丁目商店會
歳末大賣出し
福引景品付
特賞 自轉車 洋服一揃
等外賞 大サービス 空くじなし
毎日壹等
12月24日より31日まで

御買上品の半額還金
ウロコ屋の魚燐
毎朝抽籤発表
翌朝最初の御客様により抽籤
12月25日より 1月3日まで
お買上げのお客様の内 毎日御1様だけ（御買上票の番号を）
抽せんにより半額返金
同じ品なら必ず安い いつも勉強の店
百貨洋品 株式会社 鱗喜 平市四丁目 電401

金融の御相談に應じます
營業科目
東北財務局福島財務部
受付第一〇五号
証書貸 有価証券担保貸 割賃（動産を除く）
手形貸 手形の割引 手形の買入売渡担保 貸借の媒介
常磐商事株式會社
取締役社長 鈴木 勇
平市三丁目 電九二八

忘年會に御利用下さい
新年會に御利用下さい
御相談に応じます
（会長 女中さん数名）
一平
小名浜町下町 電話四五一番

小兒科 內科
三井醫院
三井五郎
平市田町 電六一五

最高を誇る品質と色調
ダイヤモンド純毛毛糸
各種豊富に入荷してます
ハシモトヤ糸店
平市銀座通 電14

開店お知らせ
安全有利な貯金 便利迅速な融資
中小企業者等の金融機関
湯本信用組合
湯本町駅前 電話三五六番
湯本町磐崎村の皆様
湯本信用組合が十二月十七日より営業を開始し便利な金融機関が生れました
皆々の此の金融機関を皆々様と共に育てあげ地方産業発展に貢献いたしたいと存じます 何卒御利用御支援をお願いします
組合長 松本久吉
専務理事 山口金太郎
常務理事 吉田恭平
理事 服部梅雄
小井戸松一
監事 大河内伝次
石塚仲吉
木村精一
渡辺進
若松栄作
佐藤長一

歳末福引大賣出し
お買上百円毎に三丁目の福引券1枚宛差上げます
お体に合わぬ節はお待ちの間に頂ぐお頂しいたします
お正月のお支度は直ぐ間に合う既製洋服でおあつらえに劣らぬ優秀格安品各種豊富取揃え御来店お待ちしてます
Xマスの贈物はとても喜ばれるネクタイとYシャツ
ホかや 三3 平電203

江戸前壽司
割烹 小料理 和洋食 そば
◇明るく衛生的で手軽く安い奈加やの味覚をゼヒ!!
◇出前は多少に拘らず迅速にお届けします
奈加や 平市才樹小路 電395

日刊（除月曜）　1カ月金80円（週1回四頁建）定価一部（二頁）3円（四頁）4円　（可認物郵便郵趾第三種）　いわき民報　昭和26年12月26日（水曜日）第1717号

歳末問答

問　除夜の鐘はなぜ百八遍くのですか

答　仏教では人間には百八の煩悩があり、之を救うにまた仏、菩薩等の百八尊があります、百八の鐘はこれに因んだもので、いよく新年を迎えるに当つて、百八尊の功徳を称えるために百八の鐘をつき同時に百八のぼん脳を退散せしめ心身共に清浄の裡に年を越してその一年の幸福を祈るというのです、また一年は十二カ月、二十四気七十二候あつてその数の合計が百八になるので、その方面からも百八尊を渡仰するのです

問　晦日ソバのわけを教えて下さい

答　晦日ソバを祝うのはソバのように細く長くという縁起を祝つたもので身代のびる（殖える）ことをソバにあやかろうとするものです、また運ソバといつて幸運がソバにあるようにという意味にもとられます、もと商家の風習であつたのが一般に伝わり『晦日ソバを食べれば小遣銭に不自由しない』などといいます

問　年賀状に一月元旦と書くのは正しくないそうですが何故ですか

答　元旦は一月一日の朝ということで一月元旦と書いては『一月』が重複するのです『何年元旦』とすべきで八月元旦、十二月元旦といわないことを考え合せてごらんなさい

正月の知識

問　新年にはどうしてお屠蘇を祝うのですか

答　昔支那で屠蘇庵という僧房の主が毎年の大晦日に一種の薬を一袋づゝ家ごとに配つたということから新年に屠蘇散を服するということが広まつたとのことです、屠蘇散は日求、き梗、蜀椒、桂心、大黄など種々の薬味を調合したもので、之を服すれば老人は若返り病あるものは健かに一人が服すれば一家全体が無病となり一家が服すれば一村全体が悪ないとか唱えられ、さが矢張の頃から新年の儀式の中に入れられ、大晦日に屠蘇散の袋を井戸に吊つてそれに浸し元日の朝之を引上げて温い酒を注いで飲んだもの、それが後には昧りんの中へ袋を入れる様に変つたものです

問　正月に門松を立てるのは何故でしようか

答　太古に、神を祭るのに二名の新しい常盤木を立てゝ場所を清めるしるしとしたことから出たものです、それとおなじ筋合で松はめでたい木であるとされているので、新年を祝う意で延久の頃から門前に一対の松を立てる事から始まり、後に応永頃に竹を添える事になつたものです

問　正月の床間に松竹梅を飾るのはどういう訳ですか

答　松竹梅は昔から『歳寒の三友』といわれ、めでたいものです松は千年変らぬ緑、竹は直にして節操正しく、梅は白花に匂けて咲く冬の寒い節にもこの三者は負けない、即ちこの三友に似ない百年変らぬ栄えを得ようという意味です尚又、門松は初めだけあつたのですが室町時代からは竹を添えるようになりました

問　松の内とは何日迄が本当ですか

答　松の内は松飾りをしている間という意味で一月一日から関東は一月七日迄、関西は十五日迄のようです

問　おそなえに海老を飾るのは何の意味ですか

答　えびは腹部の関節が自由に折れ曲り長寿の老人が腰を曲げて歩く姿に似ている処から『海老』の字を当て、『えび』と読み目出度いものとされるようになりました、正月のお飾りに使うのは、この縁起による外真赤な伊勢えびの何となく上品で威勢のよい処も喜ばれているのです

問　餅のことをおかちんといゝますがどういう訳ですか

答　これは古い言葉で、餅をつくことを『かつ』といい、餅の材料である飯を『いひ』と言うので、ついた飯、即ち『かちいひ』それが転じて『かちん』となり古くから宮中女官達の言葉に用いられ、段々一般に婦人言葉として使われて参りました『お』の字がつくのは主に婦人が用いた言葉の証拠であつて『お菓子』『お甘藷』などと同じく『おかちん』というのであります

問　七くさ粥の調れを教えて下さい

答　正月の七日を人日といつて、雨や曇ならばその年は病気がち晴れゝば無病息災の年であるとして一喜一憂する習慣がありましたが、春の七草の芹、なづな御形、はこべら、仏座、すゞなすゞしろの七種の若菜を刻み入れた七草粥を食べれば一年間わるい病気に罹らないという伝説があつて病気除けに食べるのです、また正月十五日にこれも病気除けのために小豆粥を食べますが、これは米、粟、きび、ひえ、みの、こま、赤小豆の七穀で作り、七くさがゆとも呼びますがこの方は七種粥の意味であります

年末年始の営業時間

市署と業者で打合せ決定

平市署では歳末にあたつて二十四日午後一時から同署会議室に市内風俗営業代表者を集めて打合せを行つた結果夜間営業の時間を次の如く決めた

▼パチンコ屋、二十四日午前一時、二十五日零時、二十一日から三日まで午前一時

▼ヒンゴは法規通り午後十一時まで

▼料理屋、待合、カフエー、二十四日から三十日までは零時、三十一日から三日までは午前一時

四日から十日までは零時

▼旅館、宿屋、飲食店において遊興の行為を行つてはいけないと注意した

三十五万圓也強奪

但し、小名濱署の歳末演習

二十二日午前二時半ごろ小名浜町字柳町小名浜漁協組合事務所に三人組の強盗が侵入、就寝中の宿直員佐藤一郎さん(三)＝仮名＝を揺り起し日本刀を突きつけ同室隣りにある金庫前で『あけろ』とおどし同金庫内から現金三十五万円を強奪し更にメシを食べ散らした挙句佐藤さんの手足を針金で縛りあげて三時ごろ逃走した、犯人の指紋遺留品は全然なく町内に潜伏中の模様だと小名浜地区署に三時三分ごろ電話で届け出があつた、鈴木同署長は直ちに全署員を召集、小名浜駅前、磯町『フナヤ』角、定西商木嶋一郎氏前、古湯温泉附近の四カ所に全署員が張り込み犯人検挙にあたつた結果四時五十分ごろ同町本町魚重魚店前を徘徊中の磐城日記者野家定夫、同五時ごろには『フナヤ』角で平方面に逃走を企てゝいた常盤毎日記者斎藤伸一両五時五分ごろ小名浜駅待合室に潜伏、逃走しようとしていたわき民報記者根本勝男の三名をそれぞれ強盗現行犯人として逮捕した賀署は今後も発見次第に摘発する

古物屋と質屋

特別執行

盗犯防止へ

平市署では歳末の犯罪防止のため二十四日午後一時から市内古物商百三十八軒、質屋十二軒の特別執行を行つた、年末になると金融けのため手段を選ばず規定に違反しても商賣を行うという悪質者が現われるため発生する犯罪を未然に防止する目的で行われたもので悪質者は今後も発見次第に摘発する取調べによると三名は共謀の上前記の悪事を働いたものであるが主犯の野家は刃渡り一尺二寸の日本刀一振、根本は刃渡り五寸のアイクチを所持していたという事件は廿二日早朝小名浜地区署が行つた模擬強盗事件の一幕

配給もの

砂糖十二月分

平市商工課では十二月分家庭用砂糖の配給を二十四日から五日間行う、一人当り半斤、値段三十四円、なお正月用特配は一人半斤づゝ二十五六日ごろ配給されるといつている、特配には妊婦用はないとともに厳重処分すると平市署ではいつている

ローカル

平放送（26日）

ジョーOAK—ラジオ

前・一あぜみち通信『四毛作の発展』県園芸頭種畑場長　友広勇

後・五子供の時間『もうすぐお正月』

後・三ラジオ劇場『銀盾同盟』

ブラザー
【最高級品】
ブラザー　トヨタ
デユーキ　パイン
石川ミシン商會
平市2丁目　電1232

預金と無尽
株式会社 大東相互銀行
平市大町　電110 378

東北酒界王座
燗漫
中央通 東萬軒 電1736
理理らソ 料料ぶカ 華本ンン 中日天トン

VIII IX X XI XII
VII VI V IIII III II I
精工舎の時計
平一 トキワヤ
12 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

記帳日記簿 卓上日記 計算簿 家用日記簿
文房具 書籍雑誌 度量衡
文 播磨小路 魁文堂 電三一三

眼鏡専門　各眼科医指定
玉屋
平市二丁目　電910

12月22日より1月3日まで
御買上100圓毎に
福引券1枚
特賞3万圓が当る
三丁目の福引大売出し
特賞三萬圓 1等クジスプリング自轉車又は1萬四千八百圓まで金額はありません
三丁目商店會

御客様へお願い

今度三丁目商店會は12月22日より新正3日まで3萬圓大當り福引大賣出しを致しております
三丁目商店會加盟店一同は普段より御客様へのサービスと他店よりも一圓でも安くと努力致しておりますので今更福引賣出しをするほど利益の無いお値段でお願いしているのですが普段お世話になつている御客様への一年一度の御歳暮を差上げるつもりで全く損得を度外視しての福引大賣出しを致しております
私共のこの決意を御察し下されまして絶大な御愛顧と御支援のほど御願申上げます
三丁目商店會加盟店一同

西部の荒鷲
26日より3日間
延々千里のモンタナ街道を死斗の嵐に叩き込んだ荒くれの一群！
ウイリアム・エリオツト
ウオルター・ブレナン　メリー・ワインザー
待望の異色巨篇　西部活劇の登場
洋畫は 聚樂館

特製 中華そば 出前迅速 ブラジル

感冒 頭痛には
ビタミンBCを配合の
ミラクリン錠
体力回復のクスリが入つてますから安心して服用が出来ます
九錠入 九十円
あさこう薬局
平市田町銀座 電四四

神戸本場牛
第一綠屋
特約店
平市一丁目電話五三九
第二綠屋
◇脂肪分は最も少なきを防ぎます◇
平市中央通電話七九四

◆只今景品付特賣中◆
三幸
平電506 三角

中華シユウマイ 半金館
民間放送をお聴きになるにはスーパーをお選び下さい
一、ビクター五球スーパー　一五〇〇〇円
一、ナショナル五球〃　七五〇〇円より各種
一、ゼネラル〃　一三〇〇円
一、特選五球〃　九〇〇〇円